

インフルエンザ 引き続き流行中!



県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	↓1,591	3,205	百日咳	→ 0	0
RSウイルス感染症	↓ 50	61	ヘルパンギーナ	→ 2	2
咽頭結膜熱	↑ 33	21	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↑ 17	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑ 84	70	急性出血性結膜炎	→ 0	0
感染性胃腸炎	↓ 423	479	流行性角結膜炎(はやり目)	→ 5	5
水痘	↑ 31	22	細菌性髄膜炎	→ 0	0
手足口病	↑ 52	47	無菌性髄膜炎	↓ 0	1
伝染性紅斑(りんご病)	→ 2	2	マイコプラズマ肺炎	→ 1	1
突発性発しん	↓ 24	30	クラミジア肺炎	→ 0	0
			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	↑ 1	0

インフルエンザ
報告が多い感染症
感染性胃腸炎
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

大きな流行が発生又は継続しつつある地域
感染性胃腸炎 : 有明、山鹿、菊池
インフルエンザ : 熊本市、有明、山鹿、菊池、阿蘇、御船、宇城、八代、水俣、人吉、天草
咽頭結膜熱 : 菊池

保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
熊本市保健所	343	11	7	24	84	15	28		10		1	1		5						1
山鹿保健所	89				72				2					*	*					
菊池保健所	204	21	21	15	71	3	2	2	2		1									
阿蘇保健所	61				3									*	*					
御船保健所	51				26									*	*					
八代保健所	181	7		8	27	1	9		2											
水俣保健所	49	3			14	7			1					*	*					
人吉保健所	132	1	1	9	24	1	9		2			14		*	*					
有明保健所	166	4	2	9	66	2	4		4			2								
宇城保健所	147	3	2	11	20	1								*	*					
天草保健所	168			8	16	1			1									1		
計	1591	50	33	84	423	31	52	2	24	0	2	17	0	5	0	0		1	0	1

年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

インフルエンザ定点	合計	0~5ヶ月	6~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
インフルエンザ	1591	5	10	90	84	89	76	100	96	102	78	106	305	58	63	87	77	55	39	38	33
小児科定点年齢	合計	0~5ヶ月	6~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上						
RSウイルス感染症	50	3	10	24	9	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0						
咽頭結膜熱	33	0	6	11	6	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	84	0	0	2	8	18	10	12	10	4	7	2	7	0	4						
感染性胃腸炎	423	0	25	38	34	46	32	27	29	18	20	22	65	23	44						
水痘	31	1	0	5	4	8	8	3	0	1	0	0	1	0	0						
手足口病	52	0	3	17	12	8	6	3	1	0	1	0	1	0	0						
伝染性紅斑	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0						
突発性発しん	24	0	11	11	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
ヘルパンギーナ	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0						
流行性耳下腺炎	17	0	0	1	5	0	0	3	5	0	0	0	2	0	1						
眼科定点年齢区分	合計	0~5ヶ月	6~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

今週のインフルエンザの患者報告数は1,591件でした。患者報告数は、1月12日~18日をピークとして減少していますが、まだ、県全域が警戒レベルにあります。また、一度インフルエンザに感染しても、別の型に感染することがありますので、引き続き以下の感染予防対策を徹底して行いましょう。

インフルエンザがまだ流行っています!

インフルエンザの予防対策

1. 手洗い
流水や石けんでの手洗いは、手指についたウイルスを流し落とす効果があります。ただし、洗いやすすぎが不十分だとウイルスを完全に除去することができません。意識して長めに手洗いを行いましょう。指先・手首・指の付け根は、特に丁寧に洗いましょう。手洗いの後にアルコール消毒を行うとより効果的です。
2. 咳エチケット
咳やくしゃみは他の人に向けないようにしましょう。また、咳やくしゃみができる時は、できるだけマスクをつけましょう。手のひらで受け止めたときは、すぐに手を洗いましょう。マスクは、感染者がつけたほうが、感染予防効果は高いと言われています。

